

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 2 月 12 日 (2009.2.12)

【公表番号】特表 2008-524408 (P2008-524408A)

【公表日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2008-027

【出願番号】特願 2007-547246 (P2007-547246)

【国際特許分類】

C 0 8 J 5/00 (2006.01)

G 1 1 B 7/253 (2006.01)

G 1 1 B 7/24 (2006.01)

C 0 8 G 64/28 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 5/00 C F D

G 1 1 B 7/24 5 2 6 G

G 1 1 B 7/24 5 3 1 Z

C 0 8 G 64/28

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 4 日 (2008.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

連続射出成形過程の最初の 5 分間で製造された対応する射出成形品から 1 0 0 m m の距離において測定される電場の全体値が - 3 0 ~ 0 k V / m、好ましくは - 2 0 ~ 0 k V / mであることを特徴とする支持材料。

【請求項 2】

連続射出成形過程の 1 8 0 ~ 1 8 5 分後における対応する射出成形品から 1 0 0 m m の距離において測定される電場の値が 0 ~ + 2 5 k V / m、特に好ましくは 0 ~ 1 8 k V / mであることを特徴とする、請求項 1 記載の支持材料。

【請求項 3】

被覆される透明な成形品用の請求項 1 または 2 記載の支持材料。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 記載の支持材料としてのポリカーボネート。

【請求項 5】

成形品および押出物の製造用の請求項 1 ~ 4 記載の支持材料の使用。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 4 記載の支持材料から得られ得る成形品および押出物。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 4 記載の支持材料から得られ得る光学データ記憶媒体または拡散スクリーン

。